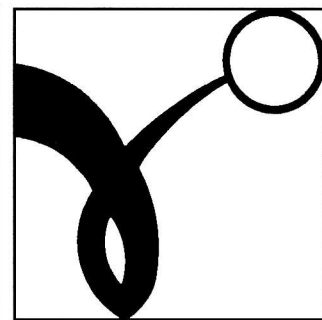


三二三二

卓球 ニュース 市町村

総会特集

平成26年7月25日



発行者 東京都市町村卓球
連盟 総務部



2020年東京五輪に向けて

東京都市町村卓球連盟

副会長 吉田 武

昨年は五十四年ぶりに国民体育大会が東京しかも多摩地区を中心に行われ、成功裏に行われたことは東京が総合成績で圧勝したことも含めて喜ばしいことでありました。卓球競技を担当した府中市のご苦勞に心から敬意を表したいと思います。

二〇二〇年のオリンピック・パラリンピックの東京開催が決定しました。一九六四年の東京五輪を経験したわれわれの年代にとって、あの感動をもう一度という気持ちは特別のものがありません。これを契機として日本のスポーツ熱が更に高まり国民のスポーツに対するかわりが深まることを期待し、卓球の更なる発展と日本選手の活躍を願うものであります。そしてそのため参考として今年四月に行われた世界卓球選手権団体戦東京大会の評価・分析は不可欠であると考えます。四月二十八日から五月五日にわたって開催されたこの大会はいくつかこれまでに無い特徴がありました。まず大会会場が代々木第一体育館と東京体育館の二会場に分かれて行われました。有力チームの試合はすべて代々木で行われ盛り上がりましたが、下位ランクの国

は東京体育館に集められ、たくさんの方で行われましたが、観客はほとんどいませんでした。また卓球関係者だけでなく、広く一般から募集されたボランティアによって大会が運営されたことも大きな特徴でありました。東京都卓球連盟、市町村卓球連盟の会長もすべて一般のボランティアと同じ扱いでした。ボランティアに参加した多くの会員の皆さんもいつもと違う印象をもたれたことと思います。そして今回の大会の最大の特徴はテレビ東京の提携を得てテレビで大々的に取り上げられたことでもあります。連日良い時間帯に実況放映が行われ、多くの視聴者が観戦したことはこれまでに無い画期的なこと、卓球のPRには大成功であったと思います。しかしながら一方でテレビで大々的に取り上げられたがゆえに別のことが起こったことも事実であると思えます。卓球人という同人誌に東山高枝卓球部名誉監督の今井良春氏はつぎのようなコメントを寄せています。

「日本選手層の過剰な応援演出」試合でベストパフォーマンスが出来るよう、観客の皆様のご協力をお願い

します」とボリューム一杯にがなりたてるアナウンス。自らが他の試合の邪魔をしていることに気付いていない。耳を劈く轟音。隣の試合を無視した雑音と騒音。過剰なBGM。隣のコートで中国が試合をしている。恥ずかしい。本当に日本選手はベストなパフォーマンスができたのだろうか？タイムアウトの一分間もボリューム一杯のBGM。これではベンチコーチの声も聞き取れない異常な状態だった。日本選手だけ激励するのはマナー違反。スティックバールンをたたく音。身振。身勝手。エゴイズムにウンザリする。相手の打球音を聞き分けることが、競技者にとって重要なことは分かっているのか。室内競技であることを弁えていない。(以下略)。次の頁で松崎キミ代さんもスティックバールンでの応援の卓球競技に対する不似合いと、日本の試合と平行して行われている他の試合に対する非礼を指摘されている。

ブラジルでのワールドカップ緒戦で日本が敗れた後、日本の応援席の掃除をするサポーターの姿が世界に報じられて話題になっている。おもてなしと笑顔で呼びかけて招致した二〇二〇年東京五輪の応援のあり方はこうあってほしい。二〇二〇年オリンピック・パラリンピック東京大会の成功のために、今回の世界卓球選手権東京大会の教訓をしっかりと検証して活かしてゆくことが大切と考える。

平成二十六年
東京都町村卓球連盟

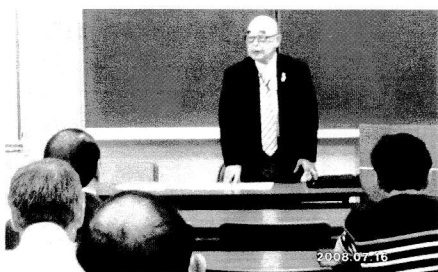
定期総会

平成二十六年定期総会が、五月三十一日(土)八王子労働会館会議室で開催されました。杉江和将副理事長の司会で、吉田副会長の開会の辞に始まり、長谷川治雄会長の「昨年開催された、多摩国体が皆様のご協力で無事成功に終了した事に、お礼を述べられました。又、当卓球連盟会員の普及に積極的に加盟登録して頂くようお願いします。その後、狛江市卓球連盟会長井上城治様が議長に選出され議案審議に入りました。

第一号議案 平成二十五年度事業報告が市間理事長より報告されました。尚各専門部(八部門)の部長より詳細内容する方向で進行した。

第二号議案 平成二十五年度の決算報告が、山宮会計部長より報告されました。そして、八王子市卓球連盟白柳会長、羽村市卓球連盟尾藤会長が会計監査により「適切に処理されている」との監査結果報告を受けました。

第三号議案 平成二十六年事業計画案が理事長より発表されました。



第四号議案 平成二十六年予算案が会計部長より発表されました。尚、第四号議案で活発な質問審議がありましたが、第一号議案から第四号議案について、原案通り承認されました。

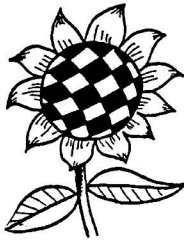
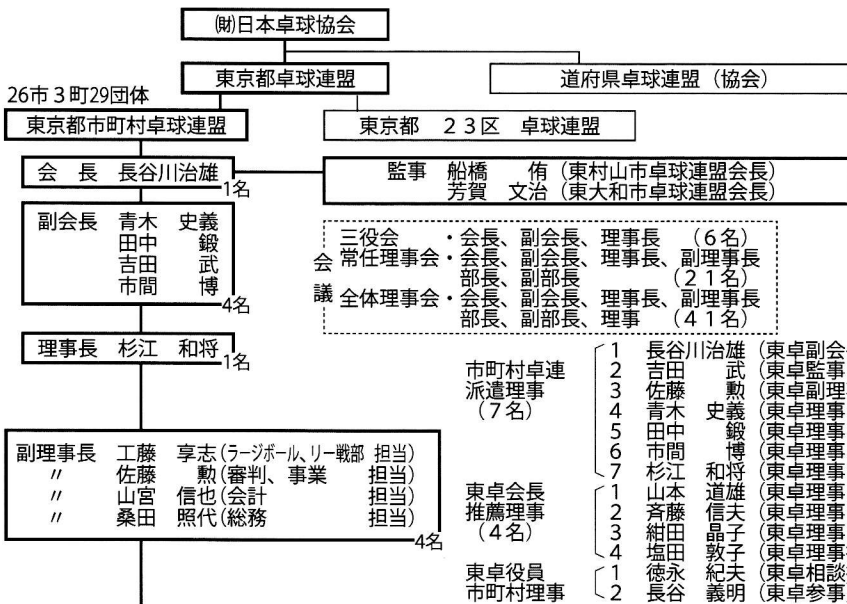
第五号議案 (平成二十六年から二十七年度)の役員改選提案については、役員選考委員長、市間理事長より役員改選提案があり原案通り可決されました。詳細は(役員組織図)参照。

議長解任後、青木副会長の閉会の辞により平成二十六年定期総会が無事終了しました。その後、懇親会に集結しました。

(記)副理事長 工藤 享志

東京都町村卓球連盟・役員組織図

(平成26~27年度) 26/6/13 (理事会承認)



広報誌
発行
東京都町村卓球連盟
編集人
東野 範子
清野 早苗
佐久間 勝夫
徳永 紀夫
阿多 勇
河内 民子

| 部 | 部長 | 副部長 | 理事 | 数 |
|---------|-----------|-----------|-------------------------------|-------|
| 総務部 | 東野 範子 | 清野 早苗 | 佐久間勝、徳永紀夫、阿多 勇、河内民子 | 6 |
| 会計部 | 山宮 信也 | 塩田 敦子 | 関谷 彰 | 兼務1+2 |
| 事業部 | 長谷 義明 | 柳沢 栄子 | 鳥居賢治、中西 学、平井千民、榎戸ひとみ | 6 |
| リーグ戦部 | 五十嵐照夫 | 木村 喬 | 田村浩悦、金澤剛哉、佐藤成喜、小野哲夫、江原伸治 | 7 |
| ラージボール部 | 斎藤 信夫 | 毛塚 愛子 | 伊藤幸雄、森川啓子 | 4 |
| 審判部 | 紺田 晶子 | 山本 道雄 | 阿見正三、西原利幸、藤澤 博、磯田一恵、兼任:塩田敦子 | 6+兼任1 |
| IT委員会 | 長谷 義明 | 山宮 信也 | 理事(部長6、副部長6、部員20) 兼任1名以外 | 31 |
| 協力委員 | 片寄慶子(東村山) | 西口睦子(武蔵野) | 目時敦子(八王子) 齊藤俊二(八王子) 伊藤孝二(東大和) | 5名 |